



昼下がりのパタヤビーチの風景である。

発電所のあるラヨン市からは南へ車で30分ほどの至近距離にある。

この日、仕事を終え、バンコクに向かう途中、ちょっと寄り道をした。

高速道路を降りて10分も走れば、このビーチに突き当たる。

タイ湾に面し南北4キロメートルにわたる海外線の一角が、このパタヤビーチとなる。

パタヤはもともとベトナム戦争時代の米兵の慰安地として栄えた場所である。

それだけに、このビーチを挟んだ裏側の通り一帯には、歓楽街が広がる。

そこには、昼間から女性をはべらせ、ビールを手にする米国人観光客を多く見かける。

タイのリゾート地としてブーケットと共に名が知られるパタヤである。

「女にやさしいブーケット」「男にやさしいパタヤ」と言われているようだ。

納得である。